

Re:House

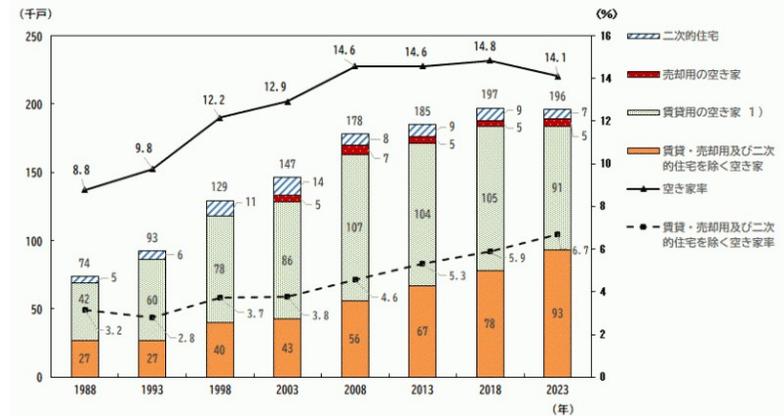


仮説

- バリアフリーにすることで、高齢者が安心して暮らしやすい住まいになる
- 中古コンテナを使用することで、住宅にかかる費用を抑えられる
- 再利用可能な住宅を普及させることで、空き家増加の改善につながる

動機

テレビで高齢化により家を手放す人が増えているニュースを見た際、茨城県内で空き家が増加していることを思い出し、この2つの社会問題を同時に解決できる建築を考えたいと思った。



目的

- 高齢者でも購入、借りやすい価格にするにはどうしたらよいか考える。
- 空き家増加の対策を考える。



Geminiにイラスト化してもらった平面図



Gemini作ってもらった外観イメージ



敷地内に複数のコンテナハウスを集めることで、程よい距離を保ちプライバシーを確保しながら交流できる集合住宅になる。



まとめ

中古のコンテナを使用することでなるべく費用を抑えながら移設を可能にし、バリアフリーを取り入れることで高齢者が生活しやすい家を考えることができた。この課題を通して、相手の立場に立って物事を考える難しさと、最後までやり遂げる集中力、根気を身につけることができた。